

3.2.3 河川及び湖沼の利用並びに地下水の利用の状況

1. 河川及び湖沼の利用状況

(1) 水道用水としての利用

上ノ国町に係る水道事業の状況（2024年3月時点）は第3.2-12表のとおりである。このうち「桂岡浄水場」「湯ノ岱浄水場」については、事業実施想定区域及びその周囲に存在する。

事業実施想定区域及びその周囲における水道用水の取水状況は第3.2-3図に示すとおりであり、苦符川、下ノ沢川及び目名川（上ノ国ダム）の表流水が水道の水源として利用されている。

第3.2-12表 水道事業の状況（2024年3月時点）

地区名	施設名	浄水能力	浄水処理方法	水源種別	取水河川	
上ノ国町 簡易水道	上ノ国地区	桂岡浄水場	2,000m ³ /日	緩速ろ過	表流水	苦符川
	湯ノ岱地区	湯ノ岱浄水場	345m ³ /日	緩速ろ過	表流水	下ノ沢川
	木ノ子地区	木ノ子浄水場	510m ³ /日	緩速ろ過	表流水	子安在川
	小砂子地区	小砂子浄水場	75m ³ /日	緩速ろ過	表流水	相泊川
	石崎地区	石崎飲料水供給施設	45m ³ /日	緩速ろ過	表流水	イゲ沢川
江差町 水道事業	ダム系高区給水区域、ダム系低区給水区域	砂川浄水場	3,228m ³ /日	急速ろ過	表流水	目名川 (上ノ国ダム)

「上ノ国町水道事業ビジョン」（上ノ国町、2018年）
「令和6年度水質検査計画」（上ノ国町、2024年）
「令和6年度水質検査計画書」（江差町、2024年）より作成

(2) 農業用水としての利用

事業実施想定区域及びその周囲における農業用水の利用状況は第3.2-4図のとおりであり、宮越内川、茂手内川、下ノ沢川、上の沢川及び目名川等の河川が利用されている。

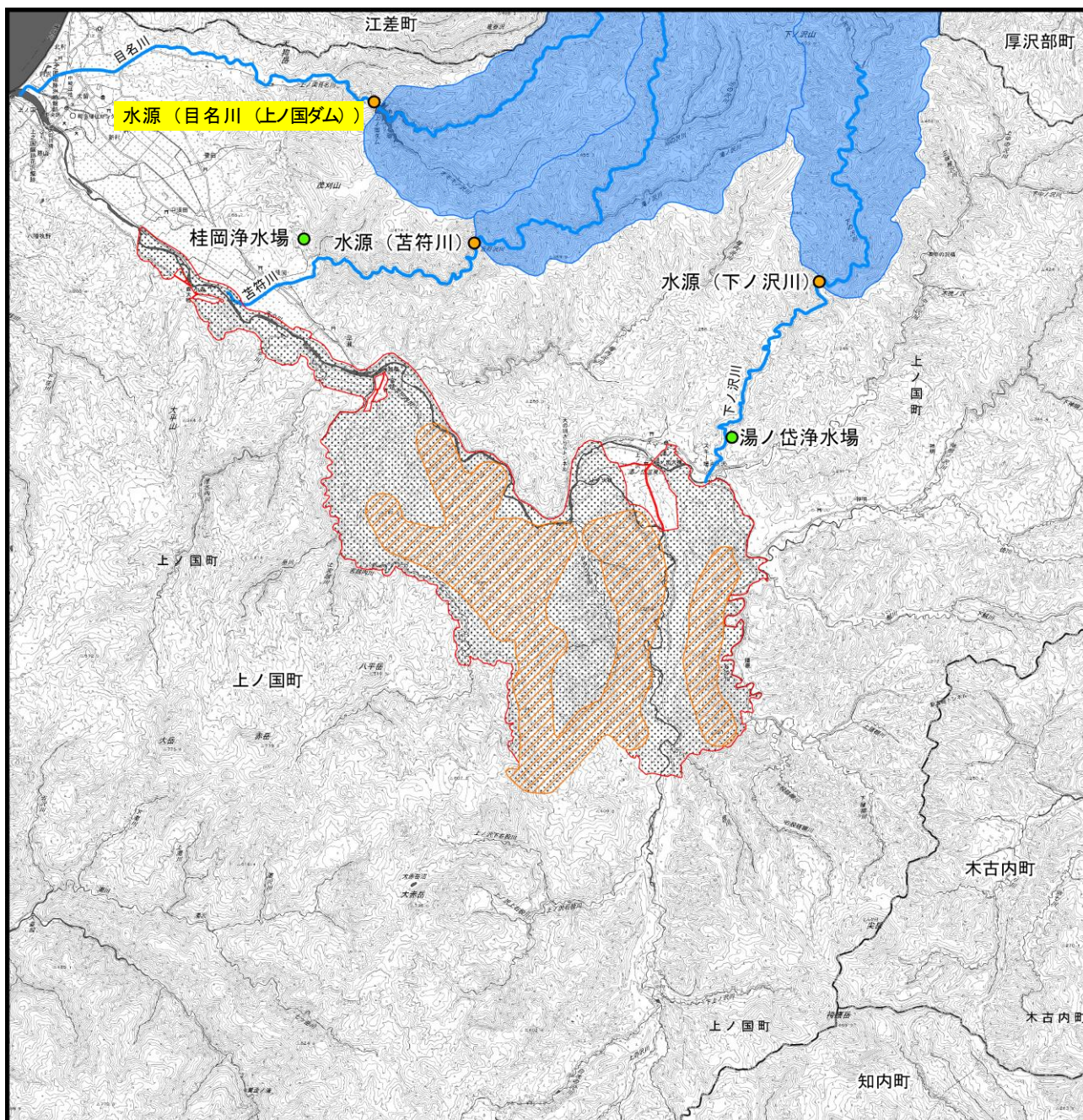
(3) 漁業による利用

事業実施想定区域及びその周囲においては、さけ・ますの増殖施設として、第3.2-4図のとおり、「ひやま漁業協同組合上ノ国支所さけ・ますふ化場」が存在する。







なお、事業実施想定区域及びその周囲には、「漁業法」（昭和24年法律第267号、最終改正：令和6年6月26日）に基づく内水面漁業の漁業権が設定されている河川はない。

(4) 工業用水としての利用

上ノ国町への聞き取りにより、事業実施想定区域及びその周囲においては、工業用水としての利用はない。



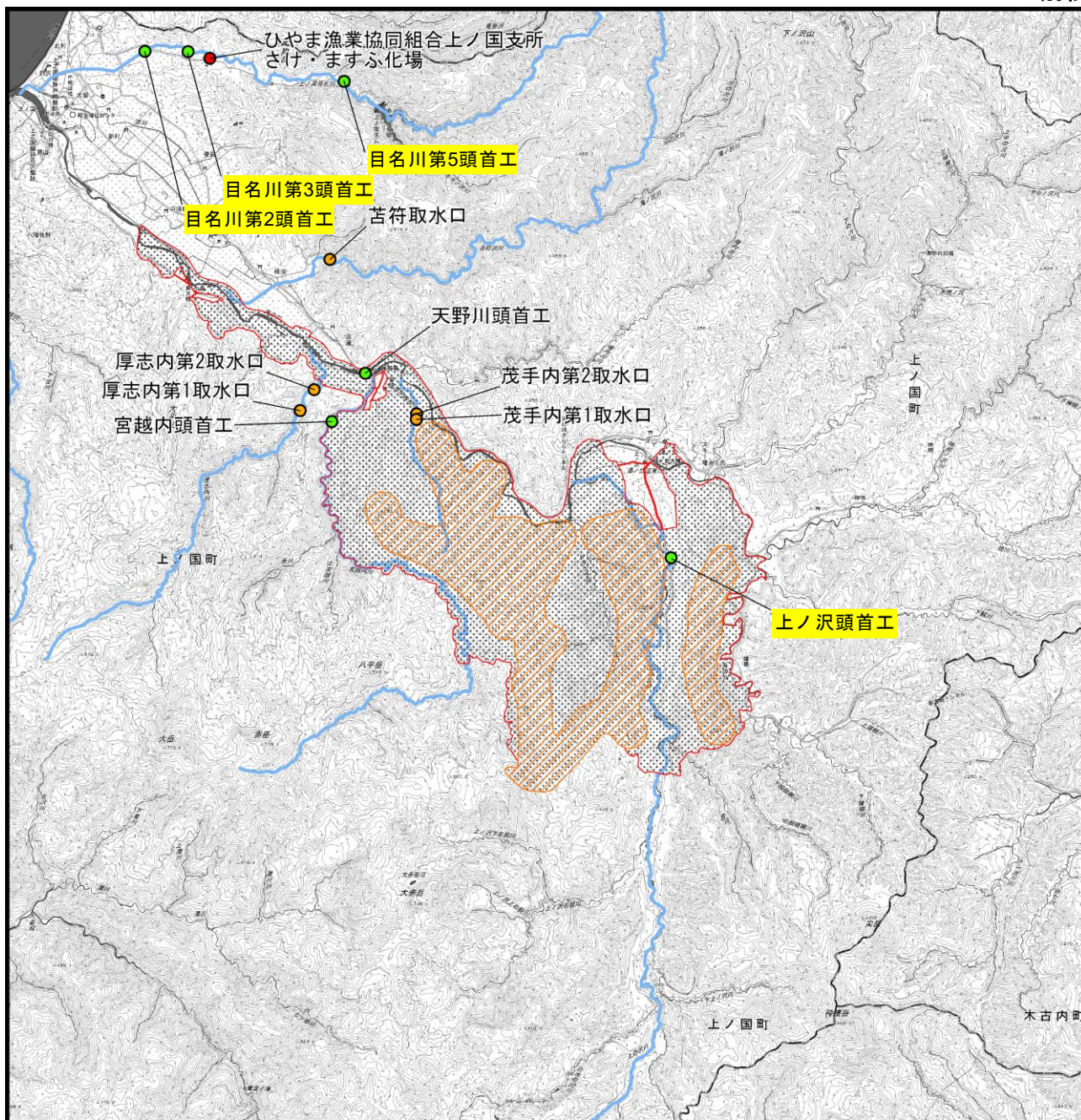
凡例

-  事業実施想定区域
-  風力発電機設置想定範囲
-  水源
-  浄水場
-  河川
-  集水域







「上ノ国町水道事業ビジョン」（上ノ国町ウェブサイト
<https://www.town.kaminokuni.lg.jp/>、2024年10月閲覧）
 上ノ国町への聞き取りにより作成



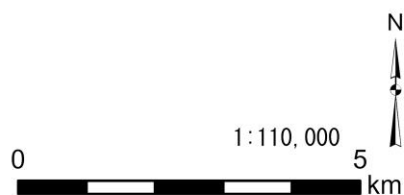
第 3.2-3 図 水道用水の取水状況



凡例

-  事業実施想定区域
-  風力発電機設置想定範囲
-  農業用水の取水がある河川
-  農業用水の取水口
-  農業用水の頭首工
-  さけ・ますのふ化場

〔上ノ国町及び上ノ国町土地改良区への聞き取りにより作成〕



第 3.2-4 図 農業用水の利用及び漁業による利用の状況